

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らし守る政治実現に全力を尽くします

休日当番病・医院

3月12日(日)



◆内科 にっしん内科クリニック
日新町 71-1500

◆外科 同樹会苦小牧病院
新中野町 36-1221

◆歯科 斎藤歯科医院
弥生町 72-5628

診療時間：内科・外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時
本紙は、毎週火曜日に編集しますので、その後に休日当番医が
変更になってもお知らせすることはできません。
ご利用されるときは、あらかじめ電話でお確かめください。



軍拡も大増税も
NO!
対話の外交で平和を守ろう

示す標準保険税率より低く抑
えてきたことから、その影響
が心配されていました。市は北海道が
してきました。市は北海道が
示す標準保険税率より低く抑
えてきたことから、その影響
が心配されていました。

保険年金課長は、「医療分
など全体で、所得割がプラス

など全体で、所得割がプラス
の負担軽減の取り組みとし
て、子どもの均等割の負担軽
減の年齢拡大を提案しまし
た。現在国では未就学児の均
等割の2分の1を軽減してお
り、道内では旭川市が先進的
に18歳まで拡充して軽減して

会計について、日本共産党の
小野寺幸恵議員は、24年度
に予定されている保険税率の
改定について質問しました。

国保事業の都道府県化によ
り保険税の統一がはかられ、
苫小牧市は、21年度と22
年度は現行の税率を維持し、
24年度からの税率改定を示
していました。市は北海道が
示す標準保険税率より低く抑
えてきたことから、その影響
が心配されていました。

保険年金課長は、「医療分
など全体で、所得割がプラス
の負担軽減の取り組みとし
て、子どもの均等割の負担軽
減の年齢拡大を提案しまし
た。現在国では未就学児の均
等割の2分の1を軽減してお
り、道内では旭川市が先進的
に18歳まで拡充して軽減して

法律相談



3月24日(金)

川上有 弁護士

(定員になります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苫小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

しんぶん赤旗読者のための
親身な相談で定評

日本共産党

民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苫小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ
苦小牧市議団ホームページ
eメールアドレス
<http://www.jcp.or.jp>
<http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
commun@rose.ocn.ne.jp

低く抑えた苦小牧都道府県化で大幅な値上げ

は産前産後の保険税を免除することを発表したことを受け、小野寺委員は、制度の詳細をただしました。市は、出産する女性の産前産後（原則4ヶ月間）の均等割と所得割を免除する方針を説明しましたが、詳細はまだ分からぬとの答弁。モデルケースでは、

0・18%、均等割がプラス1
万3361円、平等割がプラス
991円となる」と説明。

モデルケースとして給与收入
が夫250万円、妻150万
円、子ども1人の世帯の場合、
38万3300円になり、3万
6300円増となることが示

されました。

昨年の予算委員会では、保
険税率が大幅に上昇する場合
は、基金を活用する旨が説明
され、23年度予算を組むに
当たって12億円あつた基金を
取り崩し、残高は9億円にな
っています。小野寺委員は、
「保険税の値上げを抑えるた
めに、基金を活用すると言つ
てきましたが、3年後には基金が
なくなるのはないか」とた
だしました。課長は「世帯人
数が多い方への影響が大きく
なることが予想され、急激な
保険税の上昇を抑えるために
は、基金の活用も検討したい」
と答弁しました。

■福祉充実に科すべナルティ
医療費助成制度の拡充など
国の中回る取り組みを

している自治体に対し、国は
負担金を減額する国庫負担輕
減調整措置（ベナルティ）を
講じており、苫小牧市への影
響について保険年金課長は、

子どもや重度心身障害、ひと
り親家庭における独自の取り
組みをしていることをあげ、
3584万円減額されている
ことを明らかにしました。

小野寺委員は、「各市町村
の取り組みを評価するどころ
か、減額など許されないと
厳しく批判。全国知事会がペ
ナルティの廃止を要望してい
ることを紹介し、市からも要
求するよう求めました。

なお、24年1月から、国

までどのように検討してきた
のかまつたく見えない。市長
は市政方針の中で、子育て世
代に手厚いまち・苫小牧の実
現にむけて、家庭の負担軽減
に取り組むとのべながら、「総
合計画」に年齢拡大が明記さ
れていないのは到底理解でき
ない。家庭の負担軽減という
なら対象拡大は有効であると
しており、子どもの医療費助
成の拡大こそ率先して取り組
むことではないか」と岩倉市
長の見解を求めました。

健康子ども部長は、「これ
まで財源確保や自治体間競争
を避ける立場から、国に対し
て全国一律の負担軽減を求める
ており、その基本的な考え方
は変わるものではない」「医
療費助成の拡大は、子育て政
策の中でも優先順位が高いと
考へているが、多額の市費を
ともなう事業ですので、議論
を重ね検討を進めたい」と答
弁しました。

マイナカード強制になる
健康保険証の
廃止 撤回を
日本共産党



恥ずかしい通院助成の遅れ

富岡 市議

子ども医療費助成拡大で迫る



苦小牧定例市議会の代表質

問で2月24日、日本共産党的
富岡隆議員は、子どもの医療
費の助成拡大を求めました。

子どもや重度心身障害、ひと
り親家庭における独自の取り
組みをしていることをあげ、
3584万円減額されている
ことを明らかにしました。

小野寺委員は、「各市町村
の取り組みを評価するどころ
か、減額など許されないと
厳しく批判。全国知事会がペ
ナルティの廃止を要望してい
ることを紹介し、市からも要
求するよう求めました。

なお、24年1月から、国

まで47%、中学卒業まで48
%で、中学生以上の助成は全
体の95%となっています。

富岡議員は、苫小牧のよう
に小学校に入る前までの自治
体はわずか2割と、恥ずかし
いほど遅れていると指摘。「2
020年の代表質問で、対象

弁しました。

治療費助成の拡大は、子育て政
策の中でも優先順位が高いと
考へているが、多額の市費を
ともなう事業ですので、議論
を重ね検討を進めたい」と答
弁しました。

